

おはようございます。

2学期の始業式で私が話したことを覚えていますか？

1浪して慶応義塾大学に合格した卒業生と映画「ビリギャル」を元にした、3つのCの話です。

3つのCとは、Chance (チャンス)、Change (チェンジ)、Challenge (チャレンジ) です。

チャンスは誰にでも訪れるが、チャンスに気付けるかどうか、チャンスを活かせるかどうかだ。今日という1日を、意味のあるチャンスと捉えられるかどうかだ。

そして自分をチェンジする。今より満足度の高い自分を目指して自分を変えよう。昨日の自分に負けない今日の自分になろう、今日の自分を超越る明日の自分を目指そう。そのために発想を変え、行動を変え、生活を変えよう。

そして、より良い自己を実現するためのチャレンジ。例えば早起きして学校で勉強してみよう。卒業までの半年間の自分の成長をあきらめずに、半年後の自分に期待しよう。

今日という1日を「チャンス」と捉えて、昨日までの自分を「チェンジ」して、より良い未来に向けて「チャレンジ」しよう。そういう話をしました。

この2学期を皆さんはどう過ごして来ましたか？ チャンスを活かせましたか？ 自分をチェンジしてみましたか？ チャレンジできましたか？

2学期には実にいろいろな学校行事がありました。

宇宙一の文化祭、宇宙一の体育祭、楽しすぎた修学旅行、雨でも楽しかった横浜とよみうりランドの遠足、台風の影響で形を変えたロードレース記録会、今なお興奮冷めやらぬ球技大会。

もちろん学校行事だけではありません。何よりも毎日の授業や部活動や休み時間や登下校などの学校生活。中間考査、期末考査、土曜セミナー、スタディサプリー、週末課題などもあります。こうした日常生活の中で、皆さんは様々な経験を重ねてきました。

そして、これらの行事や学校生活の中で、皆さんは日々成長し、進化してきました。それは、自分ではあまり実感できないかも知れません。でも、入学したばかりの4月、進級したばかりの4月と、今の自分とを比べてみてください。そこには必ず自分なりの成長の跡が見えるはずですよ。

でも、皆さんを成長させ、進化させる経験とは、必ずしも上手くいった経験だけではありません。むしろ失敗したり、不十分だったり、悔しかったりした経験こそが、皆さんを成長させ進化させるのです。そして皆さんは、次第に以前はできなかったことができるようになります。これからもまだまだ成長し、進化し続け、もっと色々なことができるようになります。

ここまで聞いていて、「あれ？前にもこんな話を聞いたことがあるぞ」と思った2年生と3年生はいませんか？ 実は、昨年一昨年も2学期の終業式では、同じような内容の話をしています。でも、手抜きではありません。皆さんに、何度でも伝えたい「想い」を、届け続けているのです。だから去年の話を思い出せた人は、次に私が何を話すか、分かっていると思います。

話を戻しましょう。ポイントはこうです。毎日の生活の中で、上手くいった経験だけではなく、むしろ失敗したり、不十分だったり、後悔したりした経験によって、皆さんはまだまだ成長し、進化し続け、色々なことができるようになる。

このことを踏まえて、皆さんに宿題を出します。次の課題に対する自分なりの答えを、一人一人、冬休み中に考えて来ててください。課題は去年と全く同じです。

「世界を、この世の中を、今よりもっと良くするために、これから自分に何ができるか、何をしたらよいか。」

年明け1月9日の3学期始業式で何人かを指名しますので、皆の前で答えてもらいます。正解はありません。答えのバリエーションは様々です。その様々な答えは、皆さん一人一人の頭の中と心の中にあります。西高生である皆さんなら、必ず答えられると期待しています。

もう一度、課題を言います。

「世界を、この世の中を、今よりもっと良くするために、これから自分に何ができるか、何をしたらよいか。」

以上で、今年最後の私から皆さんへのメッセージを終わります。

I hope you all have a Merry Christmas and a Happy New Year.